

# I T時代の経営課題を 迅速かつトータルに解決へと導きます

## Communication



テレワークは、場所や時間を問わない新たなワークスタイルを確立するICT技術です。テレワークの導入により、希少な労働力確保、ワークライフバランスの実現、地域活性化、環境負荷低減、営業効率の向上、コスト削減、災害時事業継続など様々な効果が期待できます。しかしながら、テレワーク導入の効果は、単にモバイルPCやスマートデバイスの支給を行うだけでは得られません。効果を最大限に発揮するためには、それらのデバイスをセキュアに接続するネットワークの構築が不可欠です。

iSECは、既存内線網 (PBX) のVoIPネットワーク化 (IP-PBX) だけでなく、WANを利用した広域内線ネットワーク (VPNトンネルでのVoIP) の構築を得意としております。また、iSECではISP事業 (NTT回線) も展開しておりますので、お客様で別途回線をご用意頂く必要はなく、VoIPネットワークをワンストップでご提供可能です。さらに、モバイルワークを強力に推進する仮想デスクトップをはじめ、ビジュアルコミュニケーションやインスタントメッセージ、プレゼンス (在席状況確認) などのユニファイド・コミュニケーションのご提案にも多数の実績があります。

**コミュニケーションが活発化  
⇒生産性がUP!!**

## Security



ICTを利用した企業活動が一般化され久しい昨今においては、以前にも増して情報セキュリティ対策の重要性が高まっております。情報処理推進機構 (IPA) 発行の『情報セキュリティ白書』によると、近年の日本におけるセキュリティインシデントの件数は、年率25%増で推移しており、セキュリティ対策は喫緊の課題であるとして、報告されております。これは、情報端末 (PC、スマートデバイス、IoT) の伸び率をはるかに上回る数字で、端末普及に比例した増加ではない事は明白です。また、インシデント1件あたりの被害額も増加傾向にあり、その攻撃手法も巧妙で旧来の方法では防ぎきれないものばかりです。

iSECは、その膨大かつ巧妙な攻撃に対して、入口対策、出口対策を包括した『多層防御』が重要であると考え、単一での防御ではなく、複数の製品、サービス、コンサルティング等を組合せた多層的なセキュリティ対策をご提案しております。また、iSECではマルウェアの侵入などのセキュリティインシデントは必ず発生するものと想定し、素早い検知により被害拡大を防ぐ、マネージド・セキュリティ・サービス (MSS) にも力を入れております。

**セキュリティ診断&提案  
⇒公開サーバーの健全化**

## Cloud



顧客ニーズが多様化した現代社会において、企業が継続的な成長を図るには、ニーズをいち早く捉え、迅速に対応する必要があります。言い換えれば、意思決定を実行に移し、結果を得るまでのスピードをいかに短期化させるかが重要です。しかしながら、オンプレミスな情報システムでは、ニーズの変化に迅速・的確・低コストで対応できる仕組みや、柔軟なリソース確保が難しいのが現状です。こうした課題に対して、短期間かつ低コストでの確に、そして柔軟に対応できるのがクラウドサービスです。

iSECは、お客様の情報システムをクラウド環境へ移設し、クラウド上のシステムを24時間365日監視・運用するトータルなサービスを展開しております。また、新規システムの開発・構築や、オンプレミスとのハイブリッドクラウド環境の構築など、単純なクラウド移設以外のサービスもご提供可能です。IaaS、PaaS、SaaSなど複数レイヤのベストミックスなサービスをご提供し、お客様の継続的な成長を全力でサポートします。

**非効率システムのクラウド化  
⇒TOCの大幅な削減**

## Consulting



昨今においては、あらゆる業界において自社のコア業務に加え、社会の情報化に伴う、より一層の効率化やシステムの構築、企業経営におけるコンプライアンスの遵守が求められています。こうした非定常的な専門性の高い業務に対しては外部の専門家に委託を行うことで人的・資金的・時間的なコストの削減を行いつつ、改善を図ることが可能です。自社の人材を担うことなく、必要となるコア業務にリソースを投入し、本来の事業発展に必要なミッションにフォーカスすることは今や常識となっています。

iSECは、セキュリティ内部監査・システムコンサルティング・業務改善提案をご提案致します。お客様が抱えておられる業務上における処理速度のボトルネックや、問題点を解決に導き、よりスピーディーに、より円滑に、お客様の業務遂行が行えるようになりますことをご約束致します。

**専門家のシステム検査  
⇒外部監査により信頼性向上**

iSEC  
Quality

iSECでは、ソフトウェア・サービス開発プロジェクトでの品質への取り組みとしてQMSに取り組んでいます。

ソフトウェア・サービス開発の場合には、PDCAプロセスで策定されたフォーマット等を用いて、設計 (基本設計) (Plan) ⇒ 開発 (プログラミング) (Do) ⇒ 試験 (Check) ⇒ 修正 (Act) を繰り返し行います。この活動の元、PDCAを何度もサイクルさせ、より高品質なソフトウェア・サービスの提供を実施しております。



iSEC  
Action

iSECは、市場の多様化に対応すべく、さまざまな価値観や働き方を取り入れ、企業価値を高める「経営戦略」として、ダイバーシティに取り組んでいます。企業としての発展・生産性向上のため、社員一人ひとりが多様な能力を発揮できるようなワークスタイルの確立を目指しています。

特にワークライフバランスの定着実現に向け、下記の取り組みを実施し包括的なダイバーシティの推進に取り組んでいます。

- ・テレワーク環境の整備
- ・女性の積極的採用 (社員比率50%目標)
- ・残業0推進